

入院診療計画書② 低出生体重児または早産児

ID	患者ID	新規作成日	新規作成日
氏名	氏名		

日付									
経過	出生当日	生後1日目	生後2日目	生後3日目	生後4日目	生後5日目	生後6日目	生後7日～9日	
目標	バイタルサインが安定している								
	哺乳ができる		母乳栄養の確立ができる						
	呼吸状態が安定している		母の児に対する愛着行動がある						
	血糖が安定している		栄養摂取ができる						
注射									
投薬	感染を予防するための点眼をします	出血予防のためビタミンK2シロップを内服します				ビタミンK2シロップ内服の練習をします			
検査			希望された方は新生児聴覚スクリーニング検査をします				先天性代謝異常検査をします		
放射線									
処置	毎日2回検温をします								
	毎日体重を測ります								
	黄疸（ミノルタ）の値を測ります								
		小児科医師が診察します					小児科医師が退院診察をします		
	出生時に身長を測ります	入院について説明します							
	出生時から血糖を測ります								
食事	母児の状態によって母児早期接触中から授乳ができます	3時間あけずに授乳をしましょう							
清潔		髪を洗います	顔を拭きます	沐浴を行います	顔を拭きます	沐浴の練習をします	顔を拭きます	沐浴を行います	
排泄	オムツ交換をします								
活動	安静度								
	リハビリ								
看護ケア	赤ちゃんの全身状態を観察します								
指導	小さく生まれた赤ちゃんは全身の観察や処置が必要となるので、小児科に入院となります。赤ちゃんの状態にあわせて母児同室がはじまります。分からないことや心配なことがありましたらいつでもスタッフに声をおかけください。					退院に向けて赤ちゃんが順調に成長するように授乳のお手伝いをします。お母さんが赤ちゃんよりも先に退院する場合、母乳を冷凍保存するパックの使用を説明します。			